

# 創

—第 81 回—

## 高く飛ぶには

明けましておめでとうございます。

いよいよ令和5年が幕を開けました。昨年もコロナに翻弄された一年でしたが、後半には社会的終息に向けた大きな流れができました。しかし高齢者の方々や持病がある方などにはまだ侮れないウイルスですので、引き続き注意しながら「フルスイング」したいと思います。

今年は今まで種を蒔いてきた事がいよいよ花を咲かせる年です。

新しい図書館はいよいよ建築工事に着手します。さらに先日発表しましたが、新図書館の西側には温泉に特化した資料を収集・展示する別棟を新たに作ります。

日本一おいしい給食を提供する新学校給食共同調理場の運用もスタートします。食物



別府市長

長野 恭紘

アレルギーを持つ子ども達の為にアレルギー専用調理場も整備します。

また市役所の組織も縦割りの弊害を無くすため、子どもに関する業務の一元化を図る『こども部』を新たに創設します。福祉の課題も複雑に絡み合っています。その複雑多様な問題を解決する為に『福祉の総合窓口』も設置します。

別府観光の将来を担う『新湯治・ウェルネスツーリズム』

の将来像も見えてきます。考えるだけでワクワクします。

高く飛ぶ為には膝を深く折り曲げる必要がありますが、コロナという試練の時を経て準備は万全！

この一年が全ての皆様にとって素晴らしい一年になりますように。

(1月5日執筆)



## フォトべっぷ



**3**年ぶりの歌声—12月24日、25日にべっぷクリスマスファンタジア2022が開催されました。コロナ対策で分散された会場では大勢の人が冬の夜空を彩る花火を楽しみました。また、ステージでは、子どもたちの明るい元気の歌声がクリスマスの夜に響き渡りました。



**新**しい海の玄関口—新造フェリー「さんふらわあくれない」の営業航海開始に先立ち、1月12日に別府さんふらわあターミナル開所式が行われました。「さんふらわあくれない」は1月14日に別府国際観光港へ初入港し、春頃には2番船「さんふらわあむらさき」も運行開始される予定です。



**市**民の安全を守るため—1月8日、3年ぶりに消防出初式を開催しました。消防職員・団員が力強く行進し、フィナーレには、圧巻の一斉放水を行いました。



**責**任と自覚を持って—1月8日、二十歳のつどいを開催しました。別府市では、1,548人が二十歳を迎えられ、代表として廣田大輝さんが誓いのことばを述べました。